2016.09

ザムスト

IW-1
IW-2

［アイシング用ラップ］

使用説明書

ZAMST®

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。安全にご利用いただくために、必ずご使用前に本使用説明書をお読みください。また、本使用説明書はいつでもお読みになれるよう大切に保管してください。

【用途】

●冷却材の固定
●患部の圧迫

【はじめにお読みください】

●本使用説明書は、IW-1およびIW-2に共通です。
●本製品は左右兼用です。
●本製品は使用状況により、必ずしも固定・圧迫できない場合があります。
●本製品はフリーサイズです。

【ご使用にあたって】

●アイスバッグポケットに面ファスナーをつけないでください。生地をいためる原因となります。
●素材の特性上、保管状態により変色することがあります。
●保管の際は、面ファスナーや起毛部分に過度の重みがかからないようにしてください。
面ファスナーのつきが悪くなるおそれがあります。

【使用上の注意ー必ずお読みくださいー】

本使用説明書では、安全に関わる注意事項をその危険の大きさの程度に応じて次のように分類しています。
⚠警告…誤った使い方をすると、人が重傷を負う可能性がある内容
⚠注意…誤った使い方をすると、人が軽傷を負うか、または本製品以外の他の財物に損害を与える可能性がある内容

⚠警告	●異常の発生や症状の悪化を防ぐため、次の場合は使用しないでください。 ・アレルギー体質の方や皮膚が過敏な方。 ※この製品は天然ゴムを使用しています。天然ゴムはラテックス・アレルゲンを含み、かゆみ、発赤、じんましん、むくみ、発熱、呼吸困難、ぜんそく様症状、血圧低下、ショックなどのアレルギー性症状をまれに起こすことがあります。このような症状を起こした場合には、ただちに使用を中止し、医師の診察を受けてください。 ・装着部に傷、しびれ、湿疹、かぶれなどの異常がある場合。 ●次のことを必ず守って正しく使用してください。正しく使用しないと、血行障害や負傷事故の原因となります。 ・冷却材の固定および患部の圧迫以外の用途で使用しないでください。 ・妊娠中または妊娠していると思われる場合は、医師に相談してください。 ・就寝時は使用しないでください。 ・長時間装着する場合は適宜装着し直してください。長時間の圧迫などによる皮膚障害や血行障害などを起こすおそれがあります。 ・表裏を正しく使用してください。 ・装着手順に従って正しく使用してください。 ・サポーター本体や各種ストラップをきつく締めすぎないでください。 ・使用中にゆるんだりずれたりしたときは、必ず手順の始めから正しく装着し直してください。 ・本製品に摩耗、損傷のある場合や面ファスナーのつきが悪くなった場合は使用しないでください。 ・本製品の加工、改造、修理を行わないでください。 ●本製品の使用中に次の異常が発生した場合、ただちに使用を中止し、医師に相談してください。使用を続けると症状が悪化する原因となります。 ・つけごこちが悪いなど違和感がある場合。 ・装着部に傷、痛み、しびれ、湿疹、かぶれなどの異常が生じた場合。
⚠注意	●面ファスナーには硬い素材を使用しています。まれに指や肌を傷つける場合がありますので注意してください。 ●本製品は、汗や摩擦などにより色落ちや他の生地に色移りする場合があります。 ●面ファスナーが衣類につかないように装着してください。ほつれや伝線の原因となります。

【お手入れ方法】

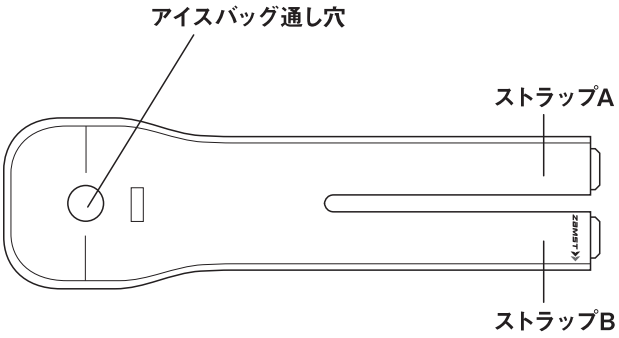
⚠注意	●色の薄いものと一緒に洗濯しないでください。色落ちや他の生地に色移りする場合があります。 ●他の衣類などと一緒に洗濯する場合は、洗濯ネットを使用してください。面ファスナーが他の衣類などにつくとほつれや伝線の原因となります。

●本製品は洗濯機で洗濯できます。洗濯後は日陰で吊り干しにしてください。
●洗濯の際は、面ファスナーを本体にとめてください。とめずに洗濯すると、面ファスナーのつきが悪くなるおそれがあります。
●アイロン、塩素系漂白剤は使用しないでください。酸素系漂白剤は使用できます。
●乾燥機を使用しないでください。製品をいためる原因となります。
●本製品はドライクリーニングできません。また、ウェットクリーニングはできますがタンブル乾燥は避けてください。

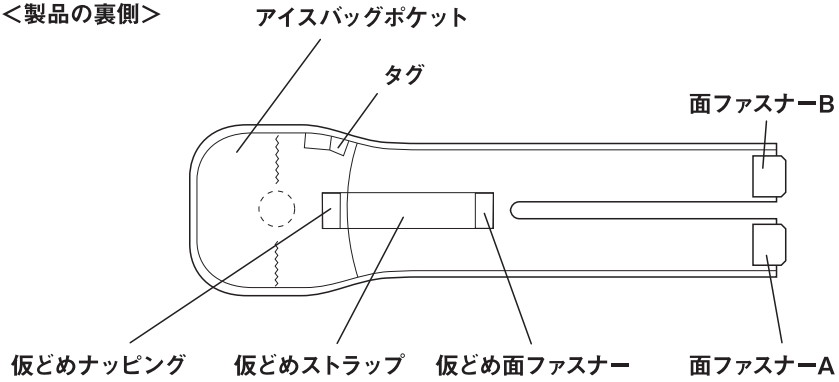
【各部の名称】

※本製品は左右兼用です。

＜製品の表側＞



＜製品の裏側＞

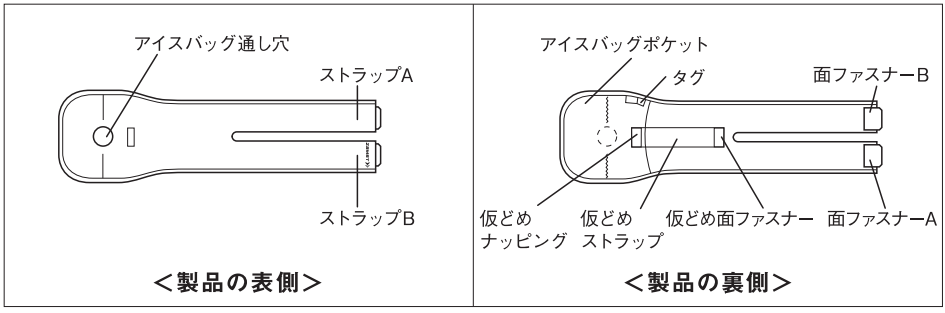


【装着手順】

●装着前に本使用説明書P.2の【使用上の注意ー必ずお読みくださいー】をよく読んでから、手順通り正しく装着してください。

アイスバッグのセット方法

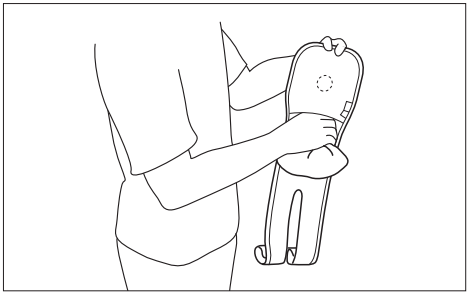
❶ アイシングラップの面ファスナーをすべて取り外し、製品の表裏を確かめてください。



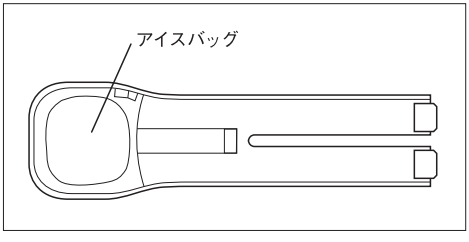
アイシングラップ本体裏側のタグがついている方が、体に当てる側になります。

❷ アイスバッグをセットします。

氷を入れたアイスバッグのキャップ部分をアイシングラップの裏側からアイスバッグ通し穴に通してセットします。



❸ アイスバッグをアイスバッグポケットに収納し、形を整えます。



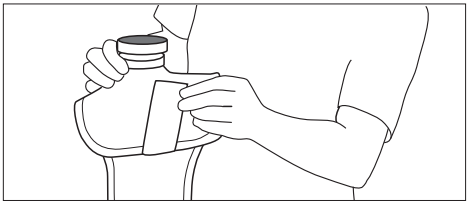
ヒジに装着する場合

●以下の装着手順は右腕の場合です。左腕に装着する場合も同じように装着してください。

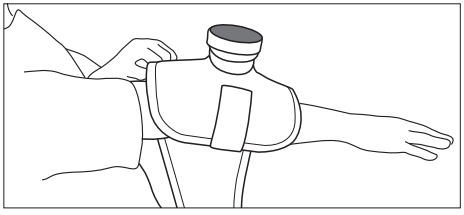
❶ 仮どめストラップで輪を作ります。

アイスバッグをアイシングラップにセットし、仮どめ面ファスナーを本体にとめて輪を作ります。

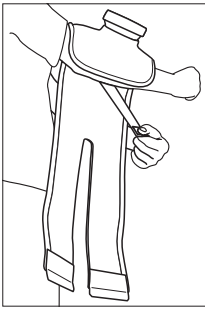
※アイスバッグのセット方法はP4をご覧ください。



❷ 腕を通し、冷やしたい部分にアイスバッグを当てます。

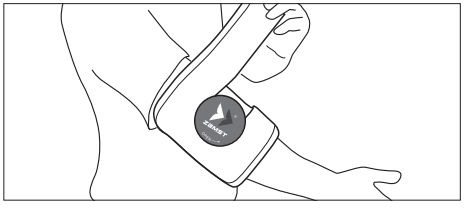


手順❶で作った輪に腕を通し、ヒジの冷やしたい部分に当てます。その際、アイシングラップがずれる場合は仮どめストラップを調節してください。



※輪に腕を通すことが困難な場合は、図のようにアイシングラップを患部に当てた後に仮どめしてください。

❸ ストラップを巻きつけます。



ストラップA、Bをアイスバッグのキャップ部分を挟むように1本ずつ引っ張りながら巻きつけ本体に面ファスナーA、Bをとめます。

❹ アイシングラップのゆるみやズレがないか、確かめてください。違和感がある場合は、再度、始めから装着し直してください。

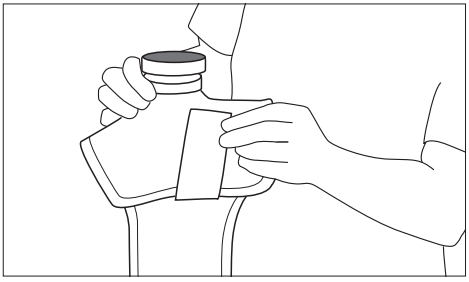
装着完了時

＜右腕の場合＞

手首に装着する場合

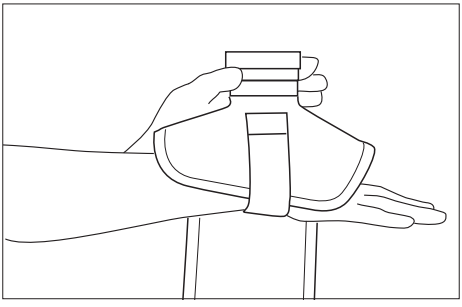
●以下の装着手順は右手首の場合です。左手首に装着する場合も同じように装着してください。

❶ 仮どめストラップで輪を作ります。

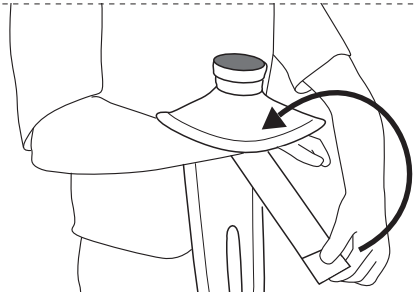


アイスバッグを本製品にセットし、仮どめ面ファスナーを本体にとめて輪を作ります。
※アイスバッグのセット方法は、P4をご覧ください。

❷ 手を通して、冷やしたい部分に当てます。

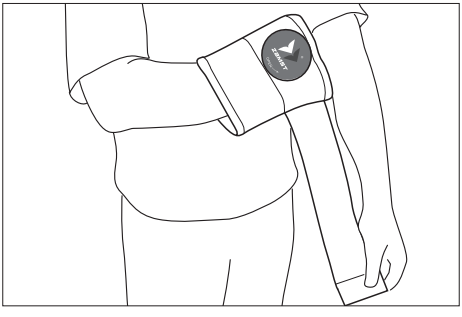


手順❶で作った輪に手を通し、冷やしたい部分に当てます。その際、本製品がずれる場合は、仮どめストラップを調節してください。



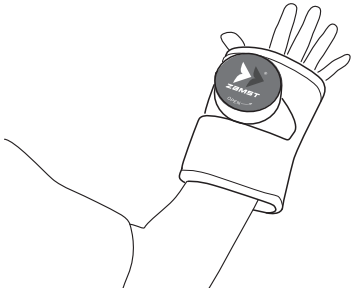
※輪に手を通すことが困難な場合は、図のように、本製品を患部に当てた後に仮どめしてください。

❸ ストラップを巻きつけます。



ストラップA、Bがアイスバッグのキャップをはさむように1本ずつ引っ張りながら巻きつけ、本体に面ファスナーA、Bをとめます。

装着完了時



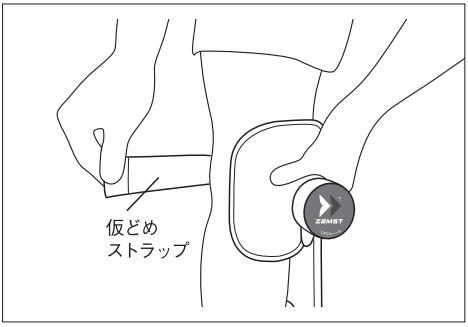
＜右手首の場合＞

ヒザに装着する場合

●以下の装着手順は右脚の場合です。左脚に装着する場合も同じように装着してください。

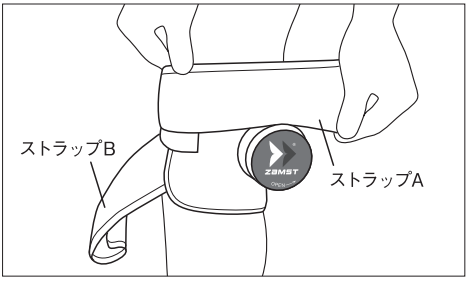
❶ アイシングラップを仮どめします。

アイスバッグをアイシングラップにセットし、ヒザの冷やしたい部分に当てます。仮どめストラップをヒザ裏に通し、引っ張って仮どめ面ファスナーを本体にとめます。仮どめストラップがきつい場合は無理にとめる必要はありません。その場合仮どめ面ファスナーを仮どめナッピングにとめておいてください。
※アイスバッグのセット方法はP4をご覧ください。



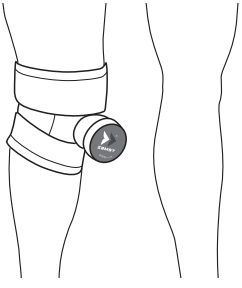
❷ ストラップを巻きつけます。

ストラップA、Bをアイスバッグのキャップ部分をはさむように1本ずつ引っ張りながら巻きつけ本体に面ファスナーA、Bをとめます。

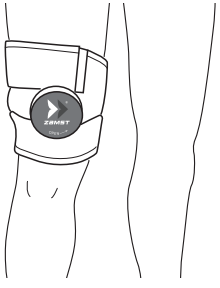


❸ アイシングラップのゆるみやズレがないか、確かめてください。違和感がある場合は、再度、始めから装着し直してください。

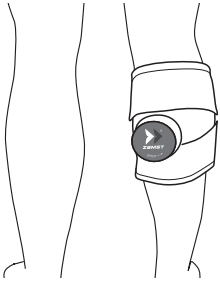
装着完了時



＜ヒザに装着した場合＞



＜大腿に装着した場合＞



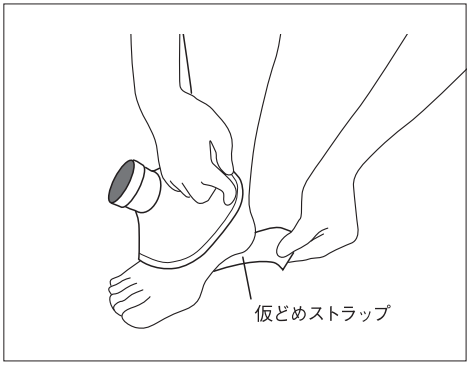
＜下腿に装着した場合＞

足首に装着する場合

●以下の装着手順は右足の場合です。左足に装着する場合も同じように装着してください。

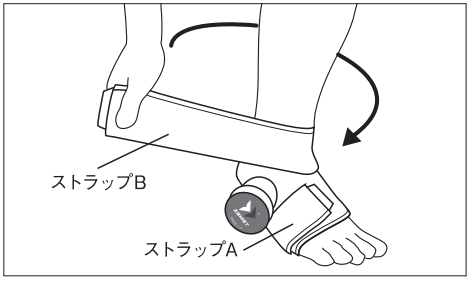
❶ 仮どめストラップで輪を作ります。

アイスバッグをアイシングラップにセットし、足首の冷やしたい部分に当てます。仮どめストラップを足裏に通し、仮どめ面ファスナーを引っ張って本体にとめます。
仮どめストラップがきつい場合は無理にとめる必要はありません。その場合、仮どめ面ファスナーを仮どめナッピングにとめておいてください。
※アイスバッグのセット方法はP4をご覧ください。



❷ ストラップを巻きつけます。

ストラップAを引っ張り、足の甲を1周するように巻きつけ、面ファスナーAをとめます。次にストラップBを引っ張り、足首を1周するように巻きつけ、面ファスナーBをとめます。この際ストラップA、Bがアイスバッグのキャップ部分をはさむように巻きつけてください。



❸ アイシングラップのゆるみやズレがないか、確かめてください。
違和感がある場合は、再度、始めから装着し直してください。

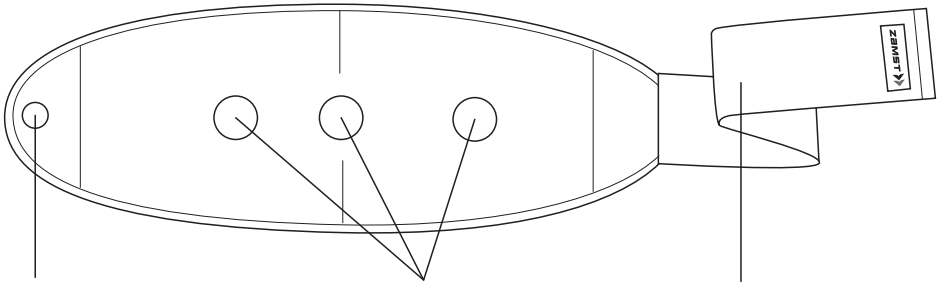
【装着完了図】

装着完了時

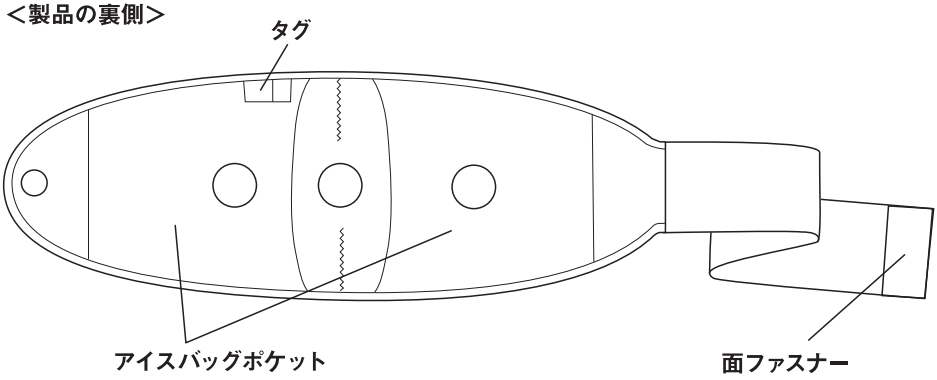
＜右足の場合＞

【各部の名称】

＜製品の表側＞



＜製品の裏側＞

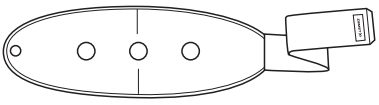


【装着手順】

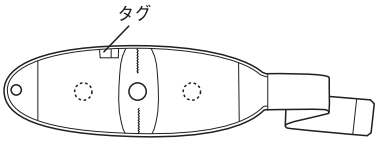
●装着前に本使用説明書P.2の【使用上の注意ー必ずお読みくださいー】をよく読んでから、手順通り正しく装着してください。

アイスバッグのセット方法

❶ アイシングラップの面ファスナーをすべて取り外し、製品の上下・表裏を確かめてください。



＜製品の表側＞

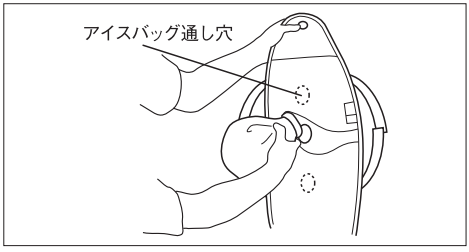


＜製品の裏側＞

アイシングラップ本体裏側のタグがついている方が、体に当てる側になります。

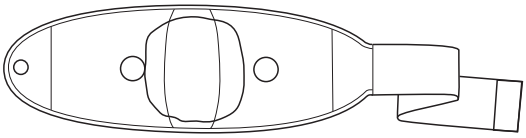
❷ アイスバッグをセットします。

氷を入れたアイスバッグのキャップ部分をアイシングラップの裏側からアイスバッグ通し穴に通してセットします。

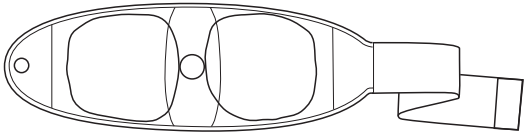


❸ アイスバッグをアイスバッグポケットに収納し、形を整えます。

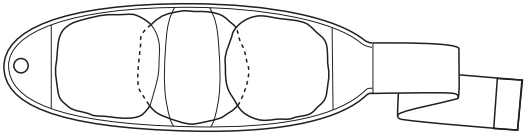
●腰および肩の中心を冷やす場合



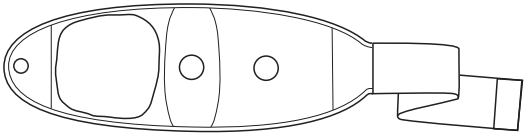
●肩の前後を同時に冷やす場合



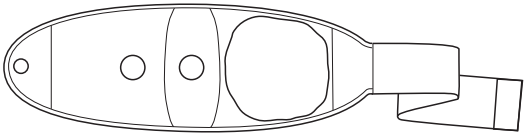
●肩の全体を冷やす場合



●肩の前面を冷やす場合



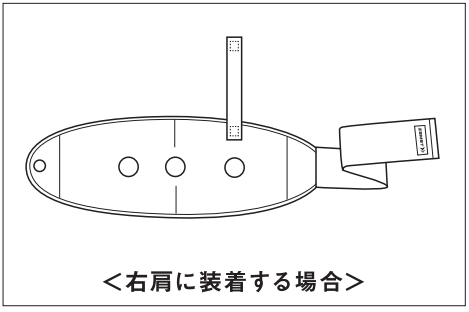
●肩の後面を冷やす場合



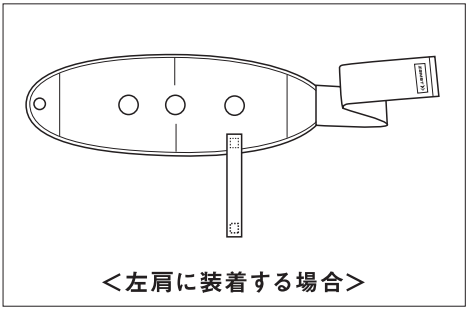
肩に装着する場合

●以下の装着手順は右肩の場合です。左肩に装着する場合も同じように装着してください。
※装着手順の図は、アイスバッグを2個使用した場合です。1個または3個使用する場合も同じように装着してください。

❶ 付属のズレどめストラップを本体に取りつけます。



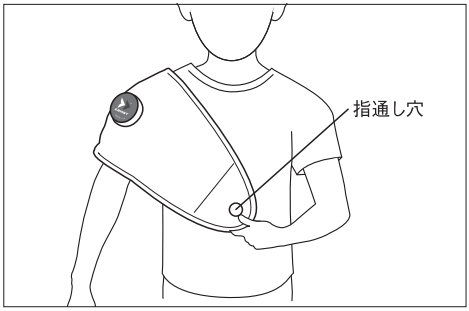
＜右肩に装着する場合＞



＜左肩に装着する場合＞

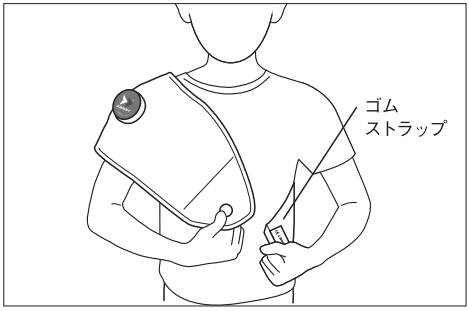
ズレどめストラップの一方の面ファスナーを右図の位置を目安に取りつけます。
※左肩につける場合は左肩用のイラスト位置を目安に取りつけます。

❷ 冷やしたい部分に当てます。



指通し穴が前にくるように持ち、肩の冷やしたい部分に当てます。

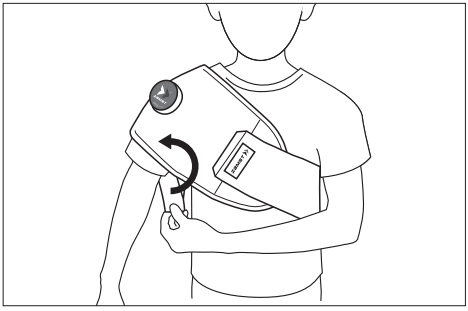
❸ ゴムストラップをとめます。



指通し穴に指をかけます。反対側の手でゴムストラップを引っ張り、身体に巻くようにして面ファスナーをとめます。

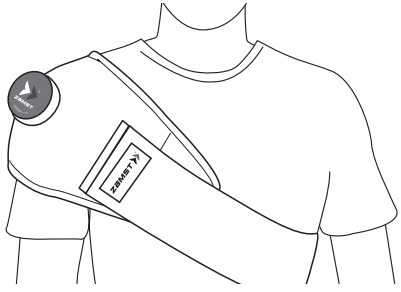
4 ズレどめストラップをとめます。

ズレどめストラップを引っ張り本体前面にとめます。

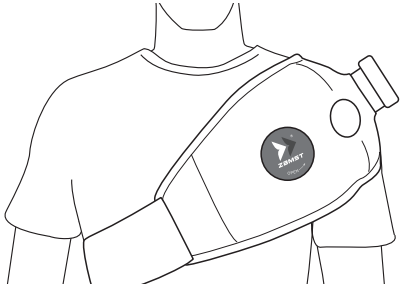


5 アイシングラップのゆるみやズレがないか、確かめてください。違和感がある場合は、再度、始めから装着し直してください。

装着完了時



＜前から見た場合＞

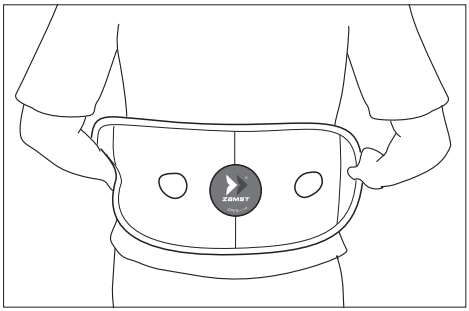


＜後ろから見た場合＞

腰に装着する場合

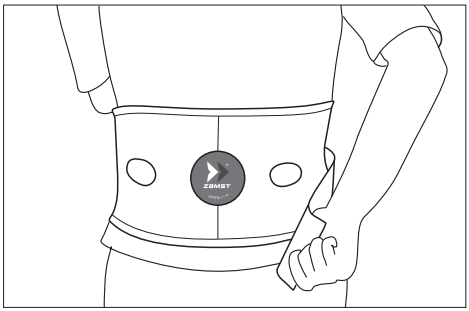
※装着手順の図は、アイスバッグを1個使用した場合です。2個または3個使用する場合も同じように装着してください。

❶ 冷やしたい部分に当てます。



※アイスバッグのセット方法は、P10〜11ページをご覧ください。

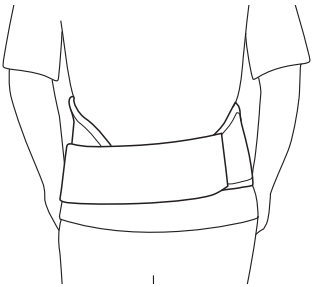
❷ ゴムストラップを引っ張り、面ファスナーをとめます。



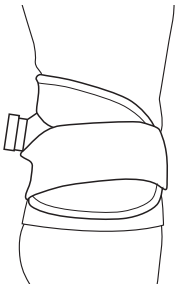
ゴムストラップを引っ張り、アイシングラップ本体とゴムストラップを重ねるようにして面ファスナーをとめます。

❸ アイシングラップのゆるみやズレがないか、確かめてください。違和感がある場合は、再度、始めから装着し直してください。

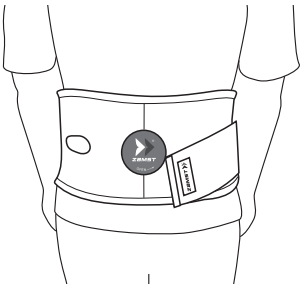
装着完了時



＜前から見た図＞



＜横から見た図＞



＜後ろから見た図＞